

## 「第25回FIBA ASIA女子バスケットボール選手権大会」優勝について

10月27日(日)から11月3日(日)に開催された「第25回FIBA ASIA女子バスケットボール選手権大会(主催:FIBA ASIA)」(タイ・バンコク)に、JX-ENEOSサンフラワーズ(ヘッドコーチ:佐藤 清美)の選手5名(吉田、間宮、渡嘉敷、宮澤、大神)が日本代表として参加し、43年ぶり2回目の優勝を果たしました。

日本代表は、予選ラウンドを5戦全勝で勝ち上がり、続く準決勝でチャイニーズタイペイを破り、9年ぶりに決勝に進出しました。決勝の韓国戦では、エースの渡嘉敷選手と間宮選手を中心に攻め、前半を37対16と大差で折り返し、後半も前半のリードを守りきり、アジアの頂点に立ちました。

大会ベスト5には、吉田選手、間宮選手、渡嘉敷選手が選ばれ、大会MVPは、渡嘉敷選手が受賞しました。この優勝により日本代表は、2014年9月に開催される「第17回FIBA女子バスケットボール世界選手権大会」(トルコ)の出場権を獲得しました。

JX-ENEOSサンフラワーズは、11月8日(金)から開幕する「第15回Wリーグ」で6年連続17回目の優勝を目指し戦います。

引き続き、JX-ENEOSサンフラワーズへのご声援をよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1. 日本代表の試合結果

10月27日(日)	予 選	VS カザフスタン	○ 94-59
10月28日(月)	"	VS チャイニーズタイペイ	○ 69-57
10月29日(火)	"	VS 韓国	○ 78-71
10月30日(水)	"	VS インド	○ 81-40
10月31日(木)	"	VS 中国	○ 62-55
11月 2日(土)	準決勝	VS チャイニーズタイペイ	○ 74-56
11月 3日(日)	決 勝	VS 韓国	○ 65-43

#### 2. 大会MVP

渡嘉敷来夢 選手

#### 3. 大会ベスト5(日本代表から3名選出)

吉田亜沙美 選手、間宮佑圭 選手、渡嘉敷来夢 選手

#### 4. 選手コメント

##### 【吉田亜沙美 選手】

アジアで日本の内海ヘッドコーチのバスケットを発揮することが出来て嬉しく思います。この優勝を財産にこれからも頑張りますので、応援宜しくお願いします。

##### 【間宮佑圭 選手】

アジア選手権で経験した全ての事が私にとってプラスとなりました。これから始まるリーグ戦を通して更に成長する姿を皆さんにお見せしたいと思います。アジア選手権での熱い応援ありがとうございました！

##### 【渡嘉敷来夢 選手】

アジア大会では優勝に貢献でき、そしてMVPやベスト5に選ばれたのは皆さんの応援や支えがあったからです。本当にありがとうございました。

この結果に満足することなく、さらに頑張っていきたいと思います。そしてWリーグとオールジャパンで必ず優勝し、2冠を勝ち取ります！

##### 【宮澤夕貴 選手】

初めてフル代表に選出され、そして優勝という貴重な経験をさせていただきとても嬉しいです。コート上の5人とベンチにいるメンバーが一体となって戦うことで、こんなにも大きな力を発揮出来ることに大変驚きました。今回の経験を活かし、次はリーグ戦に気持ちを切り替えて頑張ります。

【大神雄子 選手】

アジアの“てっぺん”を取りました！ずっとずっと負けてきて今の結果があります。先輩方、いつも支えてくださる皆さんに心から感謝しています。今回の優勝を、さらに前に進むパワーに変えてまた頑張ります。JAPAN PRIDE！



左から 渡嘉敷、宮澤、大神、吉田、間宮

以上